

国際政治

188

国際政治研究の先端 14

日本国際政治学会編

冷戦の変容と日米関係 一九七三—一九七五年	長 史 隆
一九三〇年ハーグ国際法典編纂会議における 「妻の国籍」問題と日本	高 橋 力 也
ベトナム戦争をめぐる米比関係	玉 置 敦 彦
総合安全保障の受容	山 口 航
中華民国の「アジア反共同盟」構想	米 多
「日米防衛協力のための指針」策定以前における 日米防衛協力の実態	板 山 真 弓
「防衛計画の大綱」における基盤的防衛力構想の 採用 一九七四—一九七六年	真 田 尚 剛
<hr/>	
<書評論文>	
国際関係史の過去と現在	五十嵐 元 道
増加する「指標」とグローバル・ガバナンス	内 記 香 子
「アラブの春」の比較政治学	今 井 真 士
<hr/>	
<書 評>	
川崎剛著 『社会科学としての日本外交研究』	佐 藤 洋一郎
武田悠著 『「経済大国」日本の対米協調』	楠 綾 子

2017年3月刊